

神経集中治療フェロートレーニングプログラム 4期生募集要項 Neurocritical Care Fellowship Program (NCCFP)

2025 年 6 月 12 日

背景と目的：

神経集中治療の普及のため、TMG あさか医療センター神経集中治療部（Neuro ICU & Coma Science Center）を中心に、2022 年より 2 年間の Neurocritical Care Fellowship Program（NCCFP）を設立しました。今回 2026 年度（4 期生）の募集を行います。本プログラムでは、将来日本で神経集中治療を広めていくことができる人材を育成します。

特色：

心停止蘇生後の低酸素脳症、脳卒中、重症頭部外傷、てんかん重積状態、脳炎、神経筋疾患、敗血症性脳症など神経集中治療の対象となる疾患は様々です。本プログラムでは各疾患の最新の管理（神経集中治療）を体系的に学んでいただきます。また協力病院をローテーションしていただき、バランスよく神経集中治療のトレーニングを行うことも可能です。

プログラムの中心となる TMG あさか医療センターでは、脳神経外科医や Emergency Neurological Life Support (ENLS) のトレーナーの指導のもと確立された米国式の神経集中治療を学ぶことができます。特に Critical Care EEG の判読を徹底して行なっていただきます。判読は American Clinical Neurophysiology Society's Standardized Critical Care EEG Terminology: 2021 Version に基づいて行うため、世界標準の判読方法に準拠しています。てんかん専門医からのフィードバックを得られる機会も日常的にあり、専門的に脳波判読の知識を深めることも可能です。その他、2 次性脳損傷の回避のために必要な知識や技術（多角的脳神経モニタリング、脳指向型全身管理）を学ぶことができます。

さらに、神経集中治療医は重症意識障害の診療のプロフェッショナルである必要があります。従来の意識障害のスコアリングである Glasgow Coma Scale や FOUR (Full Outline of UnResponsiveness) Score に加え、意識障害の最新の診察方法として注目されている Coma Recovery Scale-Revised (CRS-R) も取り入れており、世界標準の意識障害の評価・管理を学ぶことができます。

また、研修中に様々な Clinical Question が出現し、各自研究テーマを持つことがあります。希望者には、Neurocritical Care や Critical Care EEG 関連の研究発表・論文作成も指導します。

最後に、神経集中治療を広めるために必須である Neuro ICU の運営方法、Neurocritical Care

チームの育成方法なども日常業務を通して学んでいただきます。

これらの業務を通じて、神経集中治療の魅力が伝われば幸いです。皆様の応募をお待ちしています。

トレーニングの内容：

あさか医療センターでのトレーニングの特徴

- Neuro ICU 勤務
- General ICU での意識障害の対応
- 神経救急・脳卒中 HOTLINE 対応トレーニング
(脳神経外科医が普段対応している神経救急対応を初療から行えるようにトレーニングします。習熟程度によってはバックアップ体制のもと当直業務もしていただけます。)
- Critical care EEG の管理の習得
(適応と装着・判読・デジタル脳波の管理、脳波レポートの作成)
- 多施設 Critical Care EEG カンファレンスへの参加
- 脳神経外科病棟・脳卒中センター、てんかんセンターのローテーション

あさか医療センターNeuro ICU タイムスケジュール (参考)

	8:00	8:30	9:30	昼休み	13:00	14:00	16:00
月	モーニング カンファレンス 脳外科合同	Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務	火曜日 多施設 ジャーナル クラブ	日常業務	日常業務	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス
火	モーニング カンファレンス 脳外科合同	Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務		日常業務	日常業務	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス
水	モーニング カンファレンス 脳外科合同	Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務		日常業務	日常業務	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス
木	モーニング カンファレンス 脳外科合同	Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務		日常業務	14:00-15:00 リサーチカン ファレンス	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス
金	モーニング カンファレンス 脳外科合同	Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務		日常業務	日常業務	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス
土		Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務		日常業務	日常業務	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス
日・祝日		Neuro ICU回診 ICU回診	日常業務		日常業務	日常業務	Neuro ICU回診 ICU回診 脳波カンファ レンス

勤務：5日/週、研究日あり（TMG あさか医療センター）

ローテーションの方法：

2年間のうち、TMG あさか医療センターに最低1年間在籍していただきます。残りの1年間は各個人の希望に合わせてローテーション可能となります（原則1施設）。プログラム開始前にプログラムディレクターと面談の上、各施設の状況に応じて決定します。

協力施設

- ・聖マリアンナ医科大学病院 救命救急・集中治療センター
- ・日本医科大学医学部附属病院 高度救命救急センター
- ・香川大学医学部附属病院 救命救急センター
- ・東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科（集中治療部門）
- ・武蔵野赤十字病院 救命救急センター
- ・兵庫県災害医療センター 救急科
- ・国際医療福祉大学成田病院
- ・獨協医科大学病院 救命救急センター・集中治療センター

注：以上の施設では集中治療室で神経集中治療のトレーニングを中心に受けていただきますが、施設の規定に沿って神経集中治療以外の勤務を行う場合があります。

対象：

神経集中治療を専門的に勉強したい若手医師（医師免許取得後、概ね5年目以降：トレーニング開始時）かつ、神経集中治療の指導医を目指す医師。

目的：

日本での神経集中治療の発展のために活躍できる医師を育てること

募集人数：1-2人/年

（TMG あさか医療センターの見学を推奨）

採択基準：

書類審査・面接（TMG あさか医療センター）

要請があった場合は、協力施設と面接を行うことがある

面接日時：順次告知

採用日：

2026 年 4 月 1 日

研修期間：2 年間（採用方式は受け入れ施設の規定準ずる）

待遇：

当院・各協力施設の規定に準ずる。

応募方法：

応募フォーム (<https://asakadai-hp.jp/neuro-icu/fellow/>)

から申し込みをお願いします。その後、選考のため下記書類の提出をお願いすることがあります。

- 履歴書
- 志望理由書
- 業績報告書
- 推薦書

応募書類提出期限：2025 年 9 月 30 日

お問い合わせ先：

〒351-0023

埼玉県朝霞市溝沼 1 3 4 0 - 1

TMG あさか医療センター

総務課 神経集中治療フェロー 採用担当者

TEL : 0570-072-055

プログラムディレクター：

TMG あさか医療センター神経集中治療科

江川悟史 s_egawa@tmg.or.jp